

おびZoo たんけんワークシート 解説

ヤギ

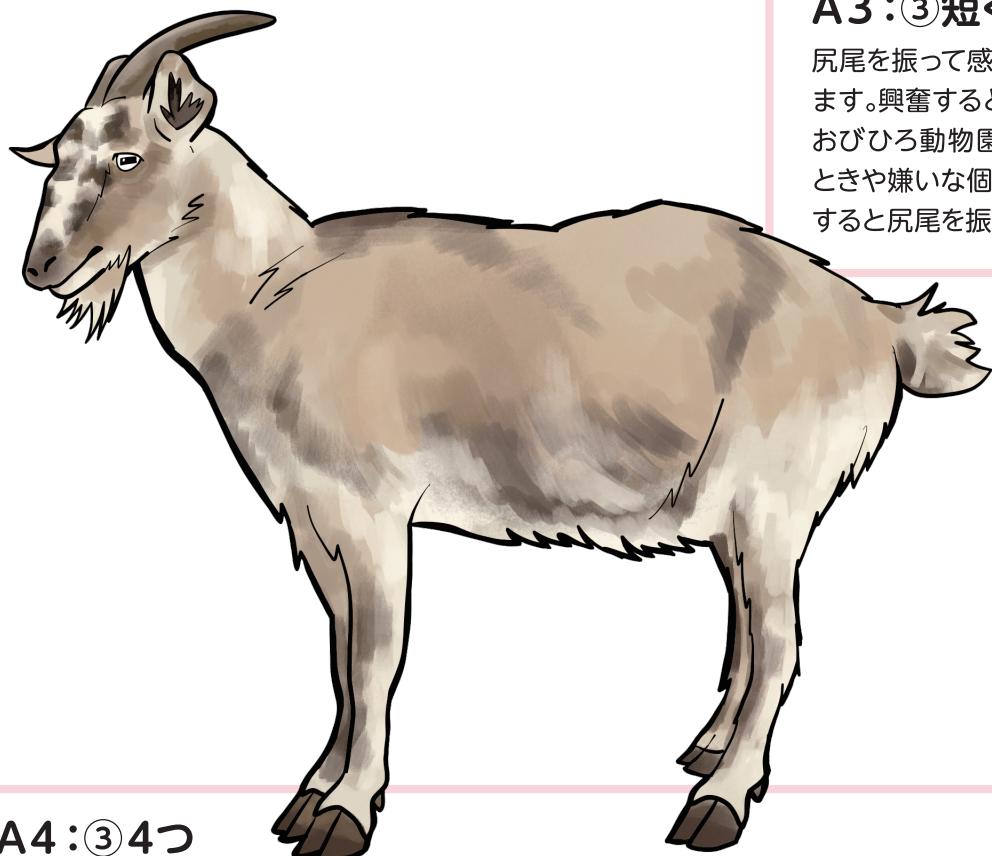


A1:②顔の横側

草食動物は、身を守るために視野が広く、天敵からいち早く逃げられるように目が顔の横側についています。

A2:①

視野を広くするために瞳孔が横長になっています。また下を向いていても瞳孔は地面と平行になるよう、目を回転させることができます。



A4:③4つ

偶蹄目(ウシ目)ウシ科に属するウシの仲間なので、地面についているつめは2つです。また、足の後ろに小さなつめが2つあります。これを副蹄(ふくてい)と言い、平坦な草地ではそれほど使われませんが、山や急斜面を歩くときに役立ち、滑り止めの役割があるとも言われています。

A5:③だ円型(細長いまる)

偶蹄目(ウシ目)ウシ科に属するウシの仲間であるため、胃が4つあり、食べている草を効率よく消化吸収できます。草食動物は敵に立ち向かうより逃げる行動が求められ、時間をかけ力んで出す大きなふんは不利で、バラバラっと小さなふんを出すことで逃げやすくしています。ヒツジと少し形が違うので、比べてみてください。